

シャンソンは人生のドラマ

失い 苦しみ 泣いて 悩んで 苦しんで
それでも 生きている。
そして 笑顔で 生きてゆく私達。
一人一人に人生のドラマがある。
シャンソンのポエムに 人生を重ね
私は 歌う 詠う 謳う。

長坂 玲

Chansonner Madame Rei Presente

シャンソンリサイタル

2006年 11月 8日(水)

銀座ヤマハホール

1部

開場 15:00 開演 15:30
シャンソン教室 生徒発表会

2部

開場 18:30 開演 19:00
長坂 玲 リサイタル



ゲスト: 芦野 宏
伴奏: 徳永洋明

主催: 大翔株式会社
後援: 日本シャンソン協会・日本シャンソン館
MHDディアジオ・モエ・ヘネシー株式会社

Photo by Takashi KOIZUMI

前売りチケット¥6,000 当日チケット¥7,000

<http://daisyou-jp.com/chanson>

長坂 玲プロフィール

三歳よりピアノを習い始める。東京女学館小・中・高等学校卒業。東京藝術大学声楽科大学及び大学院卒業。声楽を毛利準氏に師事。二期会研究生終了後、ロータリーインターナショナル財団奨学金を得て留学。ベルギー王立音楽院にて、オペラ歌手ミシェル・トランボンのもとオペラ科を一等賞卒業、最上級クラスをグランディスタンクシオンで卒業。パリにてレジヌ・クレスパンとその弟子ルース・ファルコンなどに師事。河本喜助・鐵弥栄子に師事。日仏コンクール入選、NHK 洋楽オーディション合格、リエージュ歌劇場合格。

在欧活動8年の間、ヨーロッパ・アフリカ・コンゴザイルなどでコンサート・リサイタル・オペラ活動。EEC大使公邸・日本ベルギー大使公邸・ベルギー経済大臣主催ペロア城リサイタル・サントリーホール・カザルスホール。虎ノ門ホール等でのリサイタルを行う。亡父の家業を継ぎ、1992年二期会・室内歌劇場等の所属を止め、その後歌わなくなった為の環境の変化による、ストレス性声帯ポリーポイドの手術後、シャンソン歌手に転向。

現在、シャンソン活動として作詞・作曲・訳詩・発声・腹式呼吸・舞台マナー・舞台語ディクシオンの指導に力を注ぎ、フランス語でシャンソンを歌う生徒育成に努める。毎月第二土曜日 フランス語講座開催。2006年2月14日銀座8丁目並木通りに「シャンソニエマダムREI」を開店。2006年10月東京シャンソンアカデミー設立。

お台場日航ホテルディナーショー6回・札幌口イソホテルディナーショー。1999年より毎秋、銀座ヤマハホールリサイタルを続けている。毎月一回、渋谷日本シャンソン館に出演。日本シャンソン協会主催 春・秋シャンソンフォーリー出演。

日本シャンソン協会 正会員・港区生涯教育認定講師・東京中央新ロータリークラブ所属。シャンソンヴォーカルセラピスト。利酒師・焼酎アドバイザー・フードオーガナイザー

プログラム曲目

- 愛の賛歌
 - ・バラ色の人生・私の回転木馬・私の神様
 - ・水に流して・私の兵隊さん・パダムパダム
 - ・ミロール(E・ピアフ)
- 黒い鷲
 - ・最も美しい恋物語(バルバラ)
 - イザベル・ラボエーム
 - ・おお我が人生(C・アズナブル)
- 行かないで
 - ・孤独への道(J・ブレル)
 - そして今(G・ベコー)
 - パリのシャンソンメドレー
 - カンツォーネ より
 - ・アルディラ・コメプリマ・コンテパルティロ・愛限りなく
- 長坂 玲 作詞・作曲オリジナル曲
 - ・巴里に一人・生きる事・Divorce・Marriage
 - ・コートダジュール恋の終わり
 - ・ランスの街のアリア・優しい絆
 - ・シャンソニエ
 - ・さよなら Au revoir
 - ・六月のオルテンシア 他

「長坂玲オリジナル曲
「六月のオルテンシア」より

強く強く咲き続ける
雨に打たれ

涙の数は幸せの数と同じ
それでももう二度やり直す。

躓き挫けてうな垂れて

喜びと悲しみも繰り返す。

「出会いと別れの繰り返しに

2006年11月8日(水)長坂 玲 シャンソンリサイタルお申し込み

お申し込み FAX 03-3571-6979

お名前	ご住所 <input type="text"/>	枚数 枚
お電話 ()		

Emailにてお申し込み

mado@cocoa.ocn.ne.jp

終日

お電話にて

☎ 03-3571-1559

月・水・金
16:00 ~ 23:00

火・木
10:00 ~ 23:00